

【作品タイトル（仮題）】

地味っ子文学ロリ少女ちゃんのへたっぴ誘惑逆NTR！
　　彼女の妹と背徳浮気えっち

【ヒロイン】

9

「黒字　早峰佳織　ハヤミネ　カオリ　9歳」

一人称……私

設定　……　読書好きな小学生。

主人公の家と早峰家は、近所なことや両親同士が知り合いなこともあり
主人公が幼い頃から家族ぐるみの付き合いがあった。
歳の離れた優しく接してくれるお兄さんのことがとにかく大好きで、
将来は絶対に結婚したいと思っている。
素直で礼儀正しい良い子だが、
幼い頃からよく知っている姉のことだけは内心で見下している。

0

16

「赤字　早峰美嘉　ハヤミネ　ミカ」

一人称……私

設定　……　佳織の姉。外見は普通で目立った服装などは着ないが、
高校に入学して以降、悪い友達の影響もあり隠れビッチに。
熱しやすく冷めやすい性格。
彼氏を作るも長続きせず、肉体関係だけですぐ別れることもしばしば。
同年で幼馴染の主人公が今の彼氏。多分8人目くらい（本人談）。

【主人公】

若い男。ロリコン。処女厨。ミカが隠れビッチだとは知らずに付き合っている。

プロローグ…彼女との電話

■場所―主人公の部屋

／／このトラックはモノラルで

主人公の家に行った妹のことを話す

妹は既に何度もお邪魔したことがあるので、慣れた感じで

今日もごめんね

うん、佳織のこと

今日もそっち行くなって言ってたんでしょ？

あの子ね、君と本の趣味が合うって

家でもよく話してるんだ

うん、よっぽど君の家に行くのが好きみたい

昔から君にべったりだったもんね

もうすぐ十歳だし、

そろそろ甘えん坊も治るかなーって思ってたんだけど…

…ほんと、迷惑だったら私に言ってね？

妹に注意するのも、姉である私の役目なんだから

——え？

もー、あんまり甘やかさないでよ？

佳織が我儘な子になっちゃうじゃん

//少し幸せそうな感じで

でも——ふふ♡

そういう優しいところ、好きだよ

…うん、好き、だよ

好きじゃなかったら、自分から告白とか、しないって

幼馴染でさ、ずっと君のこと近くで見てたんだもん

いいところ、色々知ってるし…

って、もーっ

恥ずかしいこと言わせないでよーっ

//トーンを落としてお誘い

ん…ね、そっちは来年、受験でしょ？

私は、前も言ったけど、就職しようと思っててさ

うん、今資格の勉強してるのも、そのため

…で、さ

君さえよかったら、なんだけど――

今度の連休、私の部屋、こない？

その…二人で勉強会、みたいな

た、確かに、お互い勉強することは全然違うけど

でも、その…うちの親、旅行でいないからさ

…二人っきり、だし

ちょっとうるさくしても、いいし

ど、どづつ？

／主人公の返事に嬉しそうに

…！

うん！

じゃあ、約束ね！

トラック

■場所ー主人公の家

SE：インターホン ↓ 数歩だけ歩く

SE：プシ

//正面・中 佳織がいつも通り主人公の家に出迎えられる
インターホン越しでお兄さんに出迎えられる

Effect：電話風加工

あ——へへ、こんにちは、お兄さん
このまま上がって良いんですか？

へへ、はい、お邪魔しますっ

SE：家にながって居間まで歩いてくる

SE：ドア開

／正面・遠 お兄さんを見つけて嬉しそうに

あっ♡

SE: お互い歩み寄ってハグ

／1行目で「正面・遠→右・耳元密着」へ駆け寄る

移動後は指示があるまで有声囁き

とにかく大好きで大好きで仕方のない感じで

お兄さん、お兄さぁんっ♡

えへへ、久しぶりのお兄さんです…♡

SE: 衣擦れ

へへ、にふふ♡

ほっぺすりすり、しちゃいますっ♡

ふ、へへ、あったかい…♡

へへ、お兄さん、いい匂いがします…♡

お兄さん、私、今日初めて

跳び箱の5段を跳べたんです

はい、はいっ

新記録、ですっ

だから——へへ、いつもの、欲しいです…♡

SE：なでなで

//なでなでされて心底幸せそうに

あ——ふひゅ…♡

なでなで、へへ、きもちい…♡

にふへ…お兄さんの手には、人を幸せにする

特別な魔法がかかってるんです…ふにゅう…♡

//冒頭で「正面・近」へ移動

にへ、お兄さん、こっち向いてください…♡

は——はふう…♡

いけめんさん、です…ふにゃあ…♡

んふ、にへ、へへえへ、にゆふ——♡

//2行目で「正面・中」へ離れる

移動後囁きストップ

正気に戻る感じでわたわたしながら

はっ！

ご、ごめんなさいっ

久しぶりだったのでつい…！

そ、そんなことないですっ

三日ぶりなんて、殆ど一年ぶりと同じですっ

//位置は変えず、左下の方向を向きながら

ここから口調はデフォルトで

——あ、お茶、入れておいてくれたんですね

ありがとうございますっ

//正面に向き直って

あ、そ、そうだった

お兄さんにお薦めしてもらった本、読みました

はい、『町のトム・ソーヤ』、ですっ

とっても分厚かったですけど、でも、とっても面白くて――

私、ついつい夜の十時まで夜更かしして読んじやいましたっ

はいっ

ソーヤ君に会うために、頑張って『砦』を突破したトム君、

とってもかっこよかったですっ

どきどき、でしたっ

――え？

続きも、あるんですか？

しかも、2巻の方が、おすすめ…？

あ、よ、読みたいですっ

…あ、これ、ですか？

へえ、2巻はオレンジ色の表紙なんですネ…

はいっ

お家に帰ってから、じっくり読めますっ

へへ、お兄さんがお薦めしてくれる本、

面白いのばかりですからっ

…し、趣味が、合います、ね、お兄さんと、私

／／2行目で「左斜め前・遠」へ移動

うっとりして少し気恥ずかしそうに

は、はいっ

だって私——こうして、お兄さんの本棚を見ているだけで

胸がワクワクして、それから…ドキドキ、して…♡

／／見覚えのある本を見つける

——ん？

あれ？

／／1行目で「正面・中」へ戻って

この本——お兄さん、こういうのも読むんですね

ちょっと意外ですっ

はい、知ってます

これ、お姉ちゃんが家で読んでましたから

珍しいなー、どんなに面白いんだろーと思って

私も一応読みましたけど…

ありふれた恋愛モノのweb小説って感じで

あんまりお兄さんの趣味ではないような――

――あれ？

この本、付箋、ついてますよ？

――へ？

これ、お姉ちゃんの字…？

あ、そ、そうなんですか

お姉ちゃんから借りたん、ですか

／「ミカ（姉）から何も聞いてないの？」と主人公に言われる

へ？ お姉ちゃんから、話？

いえ、何も聞いてませんけど…

／＼ずっと何言ってるのか理解できない感じで

—え？

っ、付き合って、る…？

え…え？

お兄さんが、お姉ちゃんと、ですか…？

え—え？

ん…んう？

／＼最終行で思わず本音が漏れそうになり口を噤む

で、でも、お姉ちゃんは、本なんて全然読まないし

たまたまお兄さんと同じ年の幼馴染だっただけじゃないですか

お姉ちゃんより、絶対私の方が—ん、んう…

／＼遠慮がちに質問する

あ、あの…いつから、ですか？

だ、だから、いつから、付き合ってるんですか…？

——週間、前？

／「まだ余裕で奪い返せるじゃん」と思いニヤニヤする

慌ててそれを誤魔化する

そ、そうですか

な、なんだ、にふ、だったらまだ、全然、へひひ——

——い、いえっ、何でもないです

／色仕掛けをして奪い返すことを思いつく

えと、えっと、じゃあ…

お兄さん、お隣、いいですか？

はいっ

SE：移動の衣擦れ

／1行目で隣に座り、「右・中」へ移動

2行目からはわざとらしくヘッタクソな棒読み演技で

ん——っと

あ、あー、喉乾いたから、

お茶、飲もう、かなー

SE: コップ持つ↓お兄さんのズボンに溢す

／＼行目でわたわたと「正面・中」へ移動

わざとらしい棒読みのまま

わ、わーっ

あ、お、お茶、溢しちゃいましたーっ

や、やってしまったー、お兄さんのズボンが

びしょびしょになっちゃう、なんてーっ

／＼お兄さんの抵抗を無視して無理やり脱がせる

私、ふ、拭きますねっ

だからお兄さんは、ズボン、脱いでくださいっ

だ、大丈夫じゃない、ですっ

風邪を引いたら、大変ですっ

さあ、早くっ

SE：ズボン脱ぐ

／＼瞬お兄さんの下着に目を奪われるも

すぐはっとして

お、おお…お兄さんの、おぱんっ…

——はっ！

えと、えっとっ

お兄さん、おぱんつにも

お茶が染み込んだじやってると思う、ので

脱いでくださいっ

よ、よくないですっ

もし、お、おぱんつ脱いで

お、おちんちんが見えちゃっても

私は、大丈夫なのでっ

恥ずかしいことじゃない、のでっ

ご、強情ですね…

も、もう、私が脱がせちゃいますっ

SE: パンツ脱がされる

／一瞬お兄さんのおちんちに目を奪われてだいぶうつとりする

しばらくふにゃふにゃした後にはっとして

お、おお…おちんちん…

ほ、本物の、お兄さんの、おちんちんだ…

へ、へへ、えへへへ…お兄さんの、おちんちん、にふふ…♡

——はっ！

え、えっと、おちんちは、私が拭くので

お兄さんは、濡れちゃったズボンとおぱんつ、拭いてください

／棒読みで

あ、あー、でも、タオルが、ないかー

タオルがなかったら、ズボンとおぱんつ、拭けない、なーっ

//「タオル持ってこようか…?」と言われて

——へ?

と、取ってこなくていいですっ

お兄さんは座っててくださいっ

え、えっと、タオルの代わり、に——

SE: おぱんつ脱ぐ

//ぱんつ脱ぐ

んっ——

//一行目「はい」は、ぱんつを手渡す時のイントネーションで

恥ずかしくて真っ赤になり、わたわたぐるぐるしながら

は、はいっ

わ、私のおぱんつ、あげます、から

ちゃんと、溢したお茶、拭いてください

／＼行目で「正面・近」へ移動

移動後は有声囁きでへたっぴな誘惑

あ、あの、もし、拭かなくてもいいって、ことなら

おぱんつ、別のことに使っても、いいです、よ

わ、私は、夢中でおちんちんを綺麗にしてるので

お兄さんが何しても、見えません、から

おぱんつ、好きにしています、よ

そ、それに、えっと、ん…

わ、私は、おちんちん綺麗にするのに、本当に夢中なので

その…今誰かに、こっそり、体の、その――

お、おっぱいとかお尻とかの

えっちなところ、触られても

気付かないかも、だなー

／冒頭で「正面・中」へ移動　囁きストップ

――あ

おちんちん、おつきくなってます…♡

え、えっと、えっと

お、おちんちん、きつと、溢したお茶をいっぱい吸って
元気になっちゃったんです、ね

それで、こんなにおつきくなっちゃったんですね

じ、じゃあ、仕方ない、かー

私が、おちんちんの中のお茶、

全部吸い出してあげるしか、ないかーっ

う、動かないでくださいっ

今から私が、お、おちんちん、綺麗にするので

お兄さんは、私の脱ぎたておぱんつ、

す、好きなようにしてて、いいですからっ

う…それから…も、もし、ズボン脱いで寒くなっちゃったら

私の体、さわわして、暖をとっても、いいです、から

…は、はい

SE：身を寄せる

／／「正面・近」へ移動

指示があるまで位置固定・有声囁き

では――

／／初めてのおちんちんにうつとりしながら辿々しくフエラ

ん…んあ――あむっ

ちゅっ…ちろっ、ぺろっ、んちゅ、ちゅっ…♡

んちゅ、ちゅっ…れう、じゅづづっ、ぢゅるる…♡

んっちゅ、ちゅむっ…じゅ、んっう…♡

んちゅ、ちゅっ…れうれう、じゅりゅ、んちゅる…♡

んっちゅ、むちゅんっ…んゅ、っう…♡

ちゅっ…れろっ、んえろっ、える、んちゅっ…♡

ぷあふっ…

へ、へへへ、ひひひひ…お兄さんの、おちんちん…にへへ――♡

／／フエラを再開するが、いきなりお尻を触られて驚く

んあ――はむっ

ちゅっ…ちろっ、ぺろっ、んちゅ、ちゅ——んぶひゃっ!?

SE…お兄さんが佳織のお尻を触る

//2行目からは気付いていないフリ

お、お兄さん、手、お尻に当たってまs——はっ！

あ、あー、おちんちんのお掃除、た、大変だなー、んっ♡

な、なんかお尻がモゾモゾする、けど

気のせい、んっ、だろうなーっ

//軽く喘ぎを漏らしながら、奥まで激しくフェラ

最終行で□を離す

んえあ——あむっ

んぢゅ、っちゅるるうっ、んはあっ、あむるっ♡

んぐぶんっんっ、んちゅりゅ、んぢゅうう、ぢゅるるっ♡

じゅずず、んぢゅづづ、んあっ、はあ…れうれう♡

じゅるる、んぢゅづぶづっ、はあっ、んっんじゅ♡

むちゅ、んうづづづづ、う、じゅづづづづ♡

んっ、んうっ、はあんっ、んじゅじゅみゅううっ♡

んっぢゅ、ぢゅるるっ、あっ、ずぢゅずじゅんくゅぢゅっ♡

ぐっ、んはあっ、じゅじゅ、んちゅるぐちゅずっぶぢゅむむ♡

んあっ、むちゅ、ぢゅずうう、はあっ、んちゅう、れうっ♡

じゅづるる、んちゅ、ぢゅ、んぐちゅっ♡

んあれう——じゅるるる、ぷはっ♡

//お兄さんが気持ちよさそうなことに安堵し

にふにふしながら

へ、へへへ、お兄さん、どうしたんですか…♡

変な顔、してますよ…？♡

腰も浮いちゃってます、し…♡

——ん？

SE：なでなで

…ほへっ——

あ——頭、なでなで、してくれるんですか…？

へ——へへ、えへへ、にふふふ、へへ♡

もっとおちんちんお掃除にすれば

おちんちん、スッキリ綺麗になりそうですか…？♡

えへへ、はい♡

じゃあ私、もっと気持ちよく——じ、じゃなくて

綺麗に、してあげますっ

／頭を振って最後まで激しくフェラ

んあ——んっ、んじゅっ、んぐぶっ！

じゅぼっ、じゅぶっ、じゅっ！

ぢゅっ、ぢゅるる、じゅっぶ、じゅぶぐっ、じゅぼっ！

ぐぶ、じゅづっ、じゅづっ、ぢゅっ、んじゅ、んぐぶっ！

じゅむ、むぐう、んんっ、んっぶ、ぐぼっ、じゅずっ！

んじゅ、ぢゅ、ぢゅっ、ぢゅぐ、じゅぼっ！

じゅぶっ、ぢゅっぢゅっ！

じゅるるるじゅるるるうっ、んぢゅ、っちゅるるうっ！

んぐぶんっっ、んちゅりう、んぢゅうう、ぢゅるるっ！

じゅずず、んぢゅづづ、んっん、れうれう、んえあれれうっ！
じゅるる、んあっ、んぢゅづぶづっ！

づゆるるうちゅ、んっんじゅ、じゅぼ、じゅぶっ！

むぢゅ、んうづづう、じゅづづづっ、ぶぶづっ！

んっ、んうっ、はあんっ、んじゅづづるゆううっ！

んぶぐ、じゅぐ——ペはっ、お兄さん、じゅぼっ！

どうしたんですか、あむじゅぶっ！

おちんちん、はうぢゅっ、びくびく、してますよ、んじゅぐっ！

じゅづづづ——んぐっ、ちゃんと、ぢゅっ！

最後までスッキリ、っぶ、させてあげます、じゅるっ、ねっ！

//射精に向けてスピードと激しさを上げながら

最終行で射精に驚く

じゅっ、じゅるうっ、れうんっ、ぢゅぐっ！

んぢゅっ、んぢゅっ、ぢゅっ！

んじゅるる、んぐぢゅっ！

じゅるるうう、れうんぢゅぐぢゅ、んぢゅぢゅっ♡

んじゅるる、んぐちゅっ♡

んう、んぢゅ、んじゅんっぶぶぶぶ——んんんっ!?

SE：射精

//精液をぐっくん

↓かわいいバキュームで吸い出してもう一回ぐっくん

んぶっ、んんぐ——んぐ、ぐぐ、んくっ——

ぢゅうう——んちゅう——

ぢゅずずず——ぢゅるる——

——んくっ——ぐくっ♡

//口を離して、うっとり独り言

ぷはっ！

はあ、はあ——んくっ、はあ…♡

ふー、ふうー、ふうーっ——♡

は、へへ、飲んじやった、お兄さんの、精液…♡

えへへ、お兄さんの、えっちの味…♡

／＼変な独り言を言っていた気がしてハツとする

——はっ！

え、えーっとっ

ず、ズボンについたお茶、拭けましたか？

お、おちんちんの方は、ちゃんと全部

吸い出せたと、思います

その証拠に——にへ、おちんちん、段々小さくなって、ます

／＼お兄さんに渡したぱんつがなんか濡れてる

あ——へへ♡

お兄さん♡

私のおぱんつの、お股が当たってたところ

濡れちゃってますよ…？♡

にふ——♡

私が見てないところで

そこ、ぺろぺろしちゃったんですか？♡

へへ、ううん、いいんです♡

お兄さんも、私のおぱんつ、綺麗にしてくれたんですよ…？♡

はい、もちろん分かってます…♡

『善意で』、お掃除してくれたんですよ…♡

えへへ、はい♡

じゃあ——おぱんつ、返してください…♡

／＼行目で「正面・中」へ移動

ん…？♡

何驚いてるんですか…？♡

おぱんつ履かないと、私に変態さんみたいじゃないですか…♡

だから——はい、ありがとうございます♡

SE：おぱんつ履く

ん——っと

——にへ、お兄さんのぺろぺろが、お股に、にふ、ふひひ
あ、な、何でもないですっ

そ、それよりお兄さん

さっきから、その、私のお尻——え、えっとっ！

わ、私の体の色んなところ、さわさわしてましたし、
や、やっぱりちょっと寒かった、ですよね？

い、いえ、お兄さんは寒かったんですっ

そ、そうですね、ねっ

寒かったってことで、いいですよね

…う、うん

／＼棒読みで

…じ、じゃあ、体を触るとかじゃなくて

もう、ぎゅーっって抱き合っちゃった方が

いいかもしれないやつ、だなー

う、うん、きっとそうだ、ぞー

よ、よし、じゃあ――

SE：抱きつく

／＼行目で「左・耳元密着」へ移動 吐息多めな有声囁き

ん――へ、へへ♡

ぎゅー、です…♡

ほ、ほら、すっごく、あったかいです、よね

う、うう――こ、こんなに、ぽかぽかで、ときどきだなんて
思ってたかった、ですけど…

――え？

おちんちん舐められるの、初めてだったんですか…？

え、え…で、でも、お姉ちゃんとは――

――「まだ、何も」…？

へ、へー、そ、そうなんです、か、へへ、にへへ♡

私が、最初、にふふふ…♡

——あ、えと、えっとっ

お、お姉ちゃんはきつと

こんなに、尽くしてくれないと思う、な—

私と違って

あんなにおちんちん、綺麗にしてくれないかも、な—、へへ

／＼一行目で「正面・近」へ移動 有声囁き

んう…

あ、あの、お兄さん

もし…もしも、ですけど…

お兄さんがお姉ちゃんのこと、

実は、あんま好きじゃないな—って

思ってたたり、とか、あと…

お姉ちゃんより、す、好きな女の子がいたりとか、したら

えと、その—

お、お姉ちゃんより、その子のこと、

こ、恋人にしちゃった方が、いいんじゃないかな—って

う、う…わ、私は、思います

お、お姉ちゃんに、別れようって言っても

きっとお姉ちゃん、怒らないと思います、し、その――

他の女の子も、お兄さんに告白されたら

すごく嬉しくて

すぐおっけいしちゃうだろうなーって、思います、から

／冒頭で跳ねるように「正面・中」へ移動 囁きストップ

た、多分です、けどっ

私には、ぜ、全然関係ない話、なんですけどっ

トラック2

■場所 1 外・住宅街の歩道

SE: 住宅街

SE: 足音二人分

SE: ビール袋が揺れる音小さく（あれば）

／右・中 外でたまたまお兄さんに会ってとっても嬉しそうに

まさかお外でお兄さんに会うなんて

私、とってもびっくりしちゃいましたっ

えへへ、一昨日ぶり、ですねっ

それ、お買い物の帰りですよね？

荷物、本当に私が持たなくても良かったんですか？

私、図書館に本を返しに行った帰りですし

手提げ袋、空いてますよ？

——ま、まあお兄さんがそう言うなら、いいんですけど…
えへへ、やっぱりお兄さん、とっても優しいですっ

／＼「せっかくだし部屋来る?」とお兄さんに言われ、

2行目の冒頭で「正面・中」へ移動　しばらく位置固定

へ? お部屋?

えっ! お兄さんのお部屋、寄ってもいいんですかっ?

は、はい、はいっ、行きますっ、にへ、えへへ♡

／＼もしかしたらえっちな物があるんじゃないかと考えて

あ——で、でも、お部屋のお掃除とか、大丈夫ですか…?

い、いえっ、お兄さんのお部屋は

いつもとっても綺麗、ですけど、そうじゃなくて、あの——

か、隠したいもの、その——

漫画とか、変な、じ、ジョークグッズとか、あれば

私全然、お外で待ってます、し

…だ、大丈夫なんですか?

そ、そうですか

う…お、お兄さん

お姉ちゃんとは、まだ何も、その——シてないんです、よね…？
そ、そうです、よね、んう…

//独り言ぶつぶつ

それなのに、ないんだ、そういうの…

んう…？ 欲求、不満…？

//ハッとして

はひっ!?

な、何でもないです、何でもっ！

では、行きましょっつ

SE：鳩時計

■場所 | 主人公の家

SE：家に上がる

//正面・中 嬉しそうに

えへへ、お邪魔します

//これからやるうとしていることにちょっとだけ緊張して

あ——え、えっと、お兄さんっ

お部屋に行く前に、おトイレ、借りてもいいですか？

はい、ありがとうございますっ

お兄さんは、ここで待っていてくださいっ

お部屋にはまだ行かずに——はい、はいっ

す、すぐ戻る、ので

SE：足音

SE：トイレのドア開閉

SE：トイレの中でなんかゴソゴソ（あれば）

//へたっぴに、慌てる棒演技

Effect：ドア越し加工

あ、あれーっ、そ、そんなーっ

お、お兄さーんっ、ちょっと来てくださいっ

SE：ドア開

み、見てくださいっ

トイレットペーパーが、もう切れちゃってますっ

な、なんてことだー

ー大事、だぞーっ

／「補充ならその戸棚に――」を遮って

――へ？

ちよ、ほ、補充とか、ないですっ

予備のやつもないですっ

戸棚開けないでくださいっ

い、いいから、聞いてくださいっ

／＼咳払いをして、へたっぴな棒読み

んんっ

た、大変だー、トイレットペーパーが、切れてるなんてー

お、おしっこ、拭けなくなっちゃう、ぞー

仕方ないから、手で拭くしか、ないかーっ

あ、あー、でもっ、自分で拭くのは、ちょっと、難しいなー

あ、い、いい所にお兄さんがーっ

／＼自分で言っておきながら、さすがに少し恥ずかしそうに

ん…んう…え、えと、そういうこと、なので…

お、おしっこ、拭いてくれませんか、お兄さん

お兄さんに頭をなでなでされると

とっても幸せになるのとおんなじで

お股もお兄さんの手でふきふきされたら

すっごく綺麗になって、いいかも、なー…な、なんて…

／＼断ろうとするお兄さんを無理矢理引き止める

あちよ、ちよっと待ってくださいっ

と、とりあえず、私がおしっこするとこ、見ててくださいっ
なんでって、それは…

お、おしっこ出るところをしっかりと見ていた方が

拭きやすいと、思いますし…

う…い、いいから、いいから見ててくださいっ

じ、じゃあ、脱ぎますね？

SE：おぱんっ脱ぐ

38

//ちよっと下着脱いただけでお兄さんの目が釘付けになったので

恥ずかしがりながらも嬉しそうに

ん——っ

へ、へへへ…見えますか、私のお股…♡

あ、お、おぱんつも、あげますね…♡

…えへへ♡

私のお股、じっくり見ちゃってますね、お兄さん…♡

い、いえ、いいんです、お股を綺麗にしてもらった分の
お返し、です、へへ

えと、じゃあ、おしっこ、しますね

ん——っ

SE：おしっこ

／真っ赤になりながら少し掠れる声でおしっこ

あ…あ、あ——くくっ…………

う……た、沢山、出ちゃいました、へへ

じ、じゃあお兄さん

私のお股、手で拭いてくれますよね、ねっ

い、言っておきますけど、汚くは、ないんですよっ

お、おしっこは、畑の肥料としての利用が期待されてるって

この前、本で読みましたっ

だ、だから、私のおしっこを手で触るのも
全然汚くは、なくて、だから、あの――
う、うう…と、とにかく、手、出してくださいっ

そ、それで、えと、う、そう、そうです

私のお股に――んうっ♡

は――へ、へへ、ふひひ、そ、そうです

それで、水気がなくなるまで、ちゃんと拭いてください、へへ

SE：手マン

40

／＼行目で「正面・密着」へ移動 移動後、吐息多めな有声囁き

外側を撫でられて軽めの喘ぎ

ん――あっ♡

はあ――ん、んうっ――んふう…♡

んっ――お、お兄さん、知ってました、か、んうっ♡

そ、そこ、お股のところで、んあっ♡

女の子の、すっごく、大事なところ、なんですよ、はあんっ♡

だ、だから、んっ♡

お股の見た目とか、あっ、さ、触り心地が好きな子、を

こ、恋人にすると、いいかもしれない、ですよ、んうっ♡

私のお股は、ん、どうです、か、はんっ♡

そ、そうです、手のひらで撫でるだけじゃ、なくて

指先で、くにくに、ぷにぷにって

んあ、弄って、くださ——んああんっ♡

ん、んうっ、ん——んふ、ふふふ、へへ♡

SE：手マン→

//冒頭で「正面・中」へ移動 囁きストップ

う、あ、と、ところで、これ、見てくださいっ

この写真…へへ、これ、なんだか分かりますか？

これ、お姉ちゃんのお股、です

昨日、お姉ちゃんがお昼寝してる間に

こっそり撮ってきちゃいました、へへへ…♡

へへ、私、お兄さんのために、盗撮しちゃったんです…♡

／冒頭で「右・耳元密着」へ移動

指示があるまで吐息多めな有声囁き

——私、思ったんです

お兄さん、えっちなことしたくて

お姉ちゃんと

っ、付き合ったんじゃないかなー、って

だから、お股の写真、です

お兄さんが、喜んでくれるかなって、へへ

——へへへ、どうしたんですか、お兄さん…♡

もしかして、びっくり、しちゃいましたか…？♡

お姉ちゃんのお股が、こんなに、おけけぼーぼーで、

黒くて、き、汚いなんてーって、思っちゃったんですか…？♡

／冒頭で「正面・密着」へ移動

へへ、そんなに慌てて否定しなくても、いいんです…♡

だってお兄さん、私のお股を見た時と

目の色が全然違います、し…♡

お姉ちゃん、お肌のお手入れとかお化粧とかには

沢山お金かけてるのに

お股の処理は、こんなにずぼら、なんです…♡

私は、お化粧は全然したこともない、ですけど

代わりに、ほら――

SE：くちゅ

／触られた快感で力が抜けて「左・耳元密着」へ移動

――あんっ♡

へ、へへ、私のお股、つるつるのぷにぷにで

中は綺麗なピンク色、なんです、へへ

お兄さんは、どっちの方が好きですか…？

黒くて、ぼーぼーで、汚いお股と

ピンク色で、つるつるで、綺麗なお股、だったら

こ、これは、ただのアンケートで

あの、へ、変な意味とかは、ないんです

だから、正直に言っちゃって、いいんですよ

私、お姉ちゃんには内緒にしててあげますから…へへ

／＼行目で「正面・密着」へ移動

…あれ、お兄さん——へ、へへ

ズボンのそこ、膨らんじゃってますね…♡

私のお股触ってたら

お、おちんちん、元気になっちゃったんですか…？♡

えへへ、し、仕方ない、ですね

私が、この前舐めた時みたいに、刺激してあげますっ

そうしたら、前みたいに

ちゃんと小さくなるはず、ですよ、へへ

にへへ、いいんですね？

じゃあ、脱がせますね——♡

SE:ズボン脱がせる

ん——っ、へ、ひへへ♡

おっきい…♡

触りますね…？

ん——う、はへひ、熱い…♡

——あ♡

お兄さん、おちんちんの先っぽ、濡れてきてます…♡

これ、私に拭いてほしいって、ことですよ

佳織ちゃんのお股を拭いてあげたんだから

お礼に俺のおちんちんも触れー、

そのちっちゃい手で、おちんちんのぬるぬる拭きとれーって

ことです、よね

／冒頭で「右・耳元密着へ移動」

へ、えへへ、にへ——♡

——は——♡ わかりましたあ♡

私、おちんちん沢山擦って、綺麗にします♡

お股触ってくれてありがとうございますーって

お礼の気持ちも込めて、たっぷりしごしご、しますね…♡

だからお兄さんも——

SE：手マン

ううんっ！

んっ、んう、はあっ♡

うやんっ、は、んん、にゅっ♡

はあ、んやあっ、あふ、んうっ——♡

っ——んはあ…

外側、優しく撫でるの、すっごく——

——え？

濡れて、きてる——？

あ、お、お股の…う…それは——

お、おしっこ、です

ちょっとぬるぬるしてて透明ですけど、

おしっこなんです…♡

へへ、えへへ♡

おしっこ、まだ拭き切れてないみたい、なので

もっと沢山、なでなで、くちゅくちゅって

して、ください…♡

奥まで指入れても、大丈夫ですから…♡

SE：手マン 奥まで

//奥まで手マンをされ、ゆるオホ声

そう、そうです、そのまま奥まで——んお——ッ♡

んうっ…んおっ…おほっ、おほお…♡

んおおっ…おっ…おお…おっ…おおおおっ…♡

んうおっ…んう、おお…♡

おっお、おっおお…♡

んっ、んっおっお、おっおお…おああ…♡

／＼行目で「正面・密着」へ移動

□を半開きにして感じていたら涎が垂れてくる

んはぁっ——♡

お兄さんの指で、私のお股、とっても——んお…っ♡
とっても綺麗に、おっ、なってます…っ

おっおっ、おっ、んうお…♡

うおっおっ、うあ、んっ、ふうああっ…♡

じゅるう…あ——ご、ごめんなさい、私、んお…っ♡

よ、涎、が、んあ——おっ…♡

はっ、はっ…お、お兄さんっ…♡

□、□で、涎、おっ、拭き取ってください…っ♡

／＼キス おほ喘ぎが漏れる

んお——はむんっ！

んっ…んむっ…おんっ…んおぢゅっ…♡

んぢゅ…んぐっ…んお…んおおっ…っ♡

んぢゅ…んっ…んお…んおおっ…んっ…♡

ちゅ…ぢゅるんむっ…ほお…っ♡

ちゅる…ちゅ…おっ…んほおっ…♡

ちゅ…ぢゅるんむっ…ほおっ♡

ちゅる…ちゅ…おっ…んほおっ♡

んっ…んっ…ぢゅる…んっ——ぷは…あっ♡

／＼一行目で「左・耳元密着」へ移動

はっ、はっ、お…っ♡

□、綺麗になっ——オツ…？♡

んっおっ、んおおっ、んぐっ、んごおお、っおおお…♡

お、奥、そこ——くお、おぐ…っ♡

んああ、んっ、んお、オツ、んぐっお、おおあ…♡

んおっ、んっ、んっ、んううううっ…♡

っおっ、んおおっ、んぐっ、んごおお、っおおお…♡

んあ、んお、オツ、んっお、おおおあっ…♡

／／絶頂に向けて徐々に激しく

んおっ、んっ、ん——あやばっ…♡

あっ、オっ、んおおっ、おっ、オオ、おっ、おオっ…♡

これもう——おっ、ふっ、ふっ、ふーっ…♡

おっ、んおっ、おあおあお…っ♡

んぐおあ——っ、それ、速くされる、と、おほおお…っ♡

んうっ、んおっ、おほ♡ おほおお…っ♡

おおぐっ、あいグっ、んおおっ…♡

んうお♡ おおおおイグイグイグおおゝっ♡

だめ、んうおおおおおふぐううっ——♡

SE：射精

SE：潮吹き

／／絶頂 叫ばずごろごろに

んお——んおほおお——♡

おっ——っぐ、んう——

うあ、あ——

あ、はー、はーっ——

き、気持ちよかったあ…♡

／＼行目で「正面・密着」へ移動

へ、えへへ、お兄さあん…♡

お兄さんの手には、やっぱり魔法がかかってます…♡

私、お腹の奥がきゅんきゅんして

頭がふわふわゝってなって――

――えへへ、とっても、幸せ…♡

お兄さんは、どうですか…？♡

私の手で、沢山しこしこされて

ぴゅっぴゅって、かっこよく射精して――

私のお股に、精液をたっぷりかけちゃった感想――

どう、ですか…？♡

お兄さんは今、幸せ、ですか…？♡

／＼嬉しそうに笑う

え――ぶ、へ、へへ、へひひ、へひw

そう、へへ、そうなん、ですか、ふふふ♡

／抱きついて、1行目で「右・耳元密着」へ移動

んー…っ♡

負けません…♡

私の方が、もっと、もーっと、幸せです…♡

…お兄さん、そ、そういえば

好きな人と一緒にいると、とっても幸せになれるんだって

私この前、本で読みました

と、特に、ぎゅーって、抱き合ったり

その、え、えっちなこと、したり、すると

とっても、とーっても幸せになる、らしいです…♡

だ、だから、もしお兄さんが

女の子とえっちなことして、幸せな気持ちになったら

その子のこと、す、すす、好きってこと、かも、しれないです

わ、私には、よく分かんない、ですけどっ

お兄さんに「えっちなことだって知ってたんだ」と言われて

——へ？

あ——うう…えへへ♡

はい、実は、これがえっちなことだって、分かってました…♡

お股をくちゅくちゅされるのも

おちんちんをしこしこするのも…♡

とってもえっちなことだって

知ってて、やったんです…♡

——え？

なんでこんなこと——って、それは、うう…

だ、だって、お姉ちゃんはまだ、お兄さんにえっちなこと

してあげてない、ですよ

それって、とっても酷いなって、思っ…

だ、だって、せっかく付き合ったのに

おちんちん気持ちよくしてくれない彼女なんて

そんなの、意味ないじゃないですか、へへ

お姉ちゃんを彼女にしたって、意味ないじゃ、ないですか、へひ

だ、だから私、お姉ちゃんの方まで

お兄さんのおちんちん、気持ち良くしてあげようって

思っただけ、です

／＼3行目「思っちゃったら——」で〔左・耳元密着〕へ移動

移動後、吐息多めな有声囁き

そ、そういうこと、なので…

もしお兄さんが、どうしても

女の子のお股におちんちん挿れたいって、思っちゃったら——

——私、いいですよ

おちんちんを、私のお股で

ぱごぱごって、ぱんぱんって、して

一番奥に、どぴゅどぴゅって、たっぷり射精する、その——

——ゴムなし生セックス、していいんですよ

私、お姉ちゃんと違って、まだ生理も来てないですから
遠慮なく、子宮の中に、精液出していいんです

私、いつでも精液出し放題の女の子、なんです、へへ♡

例えば——次に会った時、とか…♡

例えば——明日、とか…♡

明日は私、たまたまお留守番ですから

お兄さんが会いにきてくれれば——へへ♡

いっぱい、ぱんぱん、ぱくぱく、いいんですよ…♡

／＼行目で「正面・密着」へ移動 吐息多めな有声囁き

にふ、へへ、えへへ——♡

見てください…♡

私のお股も、お兄さんのおちんちんも、

熱くてネバネバの精液で、ぐちょぐちょです…♡

これ、綺麗になるまで拭くの、大変そうです…♡

／＼行目で「正面・中」へ移動 囁きストップ

「これも手で拭くの?」と言われて

――へ?

あ、あ――い、いやっ、これは、手で拭くわけじゃ、なくて

えと、えと、うえと――

／＼棒読みで

あ、あー、ひ、閃きましたっ

も、もしかして、ここの戸棚に

予備のトイレットペーパーが入ってるかも、だなー

56

ん――しょっ、と…あ、へ、へへ、やっぱり入ってました、へへ

こ、こんなところにトイレットペーパーがあるなんて

びっくりした、なーっ

へ、へへ、じゃあ、拭きっこ、しましょうっ

おちんちんとお股、もっといっぱい触りっこ、ですね、えへへ♡

■場所ーヒロインの家

SE: 住宅街

SE: インターホン

//正面・中 家に来たお兄さんを出迎える

Effect: インターホン

は、はい

——あっ、お兄さんっ♡

待っててください、今開けますねっ

(間)

SE: 玄関ドア 開

こんにちは、お兄さんっ♡

へ、へへ、来てくれたんですね

はいつ、上がってくださいっ

SE：家が上がってドア閉める

えへへ、本当にお兄さんの方から来てくれるなんて

私嬉しいですっ

パパもママも、今日はお仕事で夜も遅いですし

お姉ちゃんは——へへ、資格の勉強のためって

図書館に行っちゃいました…♡

だから——私たち、二人っきり、ですね、にふ♡

／＼行目で幸せそうに抱きついて「右・耳元密着」へ移動

移動後、吐息多めな有声囁き

へへ、お兄さん、お兄さぁんっ♡

——にへへ、お兄さん、今日、私とえっちなことするために
わざわざお家まで来てくれたんですねっ

ううん、いいんです、いいんですっ、へへ♡

昨日も言った通り、私、いつでも精液出し放題の

お兄さんのための女の子、ですから、にふ♡

お姉ちゃんが頑張って勉強してる間に

私とえっちなこといっぱいしても、いいんですっ♡

／冒頭で「正面・密着」へ移動 吐息多めな有声囁き

ん…んう…もしかして…

お姉ちゃんに申し訳ないって、思ってるんですか…？

だ、大丈夫です

これは、浮気じゃない、ですから

お兄さんと私、恋人ってわけじゃ…う——

ま、まだ、恋人ってわけじゃ、ないですし

ちょっとだけえっちしちやっても、せーふ、です

／一行目「あそ、そうだった」で「正面・中」へ移動 囁きストップ

う、う…あそ、そうだった

お、お兄さんっ

これ、これは、練習、ですっ

えっちが上手な人の方が

お姉ちゃんはきっと、好きだと思いますっ

あ…ち…ち、ちなみに、お兄さんは

えっちの経験は、どうですかっ

——え、ふ、へ、へへ、えへへ、そうですか、にふ

童貞さん、なんですね、へへ

じゃあ、私とは、お揃いですね、えへへ♡

えへへ、そうです♡

…私だけお揃い、です♡

／＼行目で「左・耳元密着」へ移動 移動後、吐息多めな有声囁き
んっ——

だってお姉ちゃん、とってもビッチさん、ですからっ

ん：へ、へへ、やっぱりお兄さん、知らなかったんですね

お姉ちゃん、お兄さんで、彼氏、8人目なんです

って言うっても、次々と彼氏を変えちゃうせいで

私も数え切れてないので、正確には――

――8人以上、なんですけどっ、えへへ♡

それでお姉ちゃん、

パパとママがいない日は、彼氏をお部屋に連れ込んで
えっちばかり、していました

／冒頭で「正面・密着」へ移動 吐息多めな有声囁き

4行目からは棒読みで

ほ、ほんとですよっ

あん、あん、って、壁越しでも聞こえちゃってました、から

あ、あー、お姉ちゃん、酷いなー

お兄さんは、大事な初めてを

お姉ちゃんにあげようとしてたのに

お姉ちゃんは、もうとつくの昔におまんこ使用済みの
き、汚いビッチさんだなんて

さ、さいてー、だなー

わ、私はそういうのは、初めて同土の方が

いいんじゃないかなーって

思ってるのに、なーっ

——ん？

——へ、へへ、お兄さんも、そう思ってるんですか？

じゃあ私達、お似合いですねー…な、なんてっ

えへ、にへ、じゃあ、えっち、しちゃいますか？

わ、私は、してもいいかなーって感じ、ですけど…

えへへ、はいっ♡

じゃあ——

お部屋、行きましよう♡

／正面・中 囁きストップ

お兄さんがこのドアの前に来るのも

すっごく久しぶりな感じですよ

大人になるにつれて、どんどん来なくなっちゃいましたし…

ま、まあ仕方ない、ですよ

お姉ちゃん、彼氏を取っ替え引っ替えしてたから

呼ばれなくなっちゃったんです、よね

で、でもその分、私がお兄さんの部屋に

いっぱいお邪魔してましたし…

／棒読みで

あ、あー、なんか、私の方がよっぽど

お兄さんの恋人みたい、だなー

こ、このままもっと仲が深まったら

お兄さんのお部屋でイチヤイチャとか、したり

一緒にその、て、てて、手繋ぎデート、とかも

したり、しちゃうかもなーっ

もしかしたら私、お姉ちゃんよりずっと

お兄さんとの相性、抜群だったり、してーっ

あ、う、す、すみませんっ

ちょっと独り言、言っちゃいました、へへ、へへ

ん——あ、そ、そうだっ

お兄さん、久しぶりに来たんですし

まずお姉ちゃんの部屋から見てみますか？

へへ、どうせお姉ちゃん、しばらく帰ってこないし

ちょっと覗くだけなら平気ですっ

じゃあ、開けますよ？

SE：ドア 開

//2行目で「右斜め前・中」へ移動

んしょっ——

み、見てください、お兄さん

へ、へへ、ぐちゃぐちゃ、ですね、えへへ

通販の段ボールがそのまま置いてありますし

パジャマも、脱いだのをそのまま

ベッドに投げ捨てちゃったみたいです

／＼行目で「右・耳元密着」へ移動 吐息多めな有声囁き

へへ、えへへ——♡

お姉ちゃんって、こうなんですよ

身の回りのこともできないダメダメな人なのに

毎日毎日えっちばかりして——

そのえっちの相手も何回も変えちゃうような

さ、さいてー、な人、なんですっ

お姉ちゃん、彼氏でもないただのクラスメイトも

すぐお部屋に上げちゃってたんですよ

彼氏を取っ替え引っ替えるだけじゃなくて

浮気えっちも、いっぱいしちゃってるんです

一番多かった時なんて

男のクラスメイト三人とお姉ちゃん一人で

えっちなこと、してました

私、ちょっと覗いてみたら

お姉ちゃん、おまんこと、お尻と、お口――

全部同時におちんちんをばこされてました

なのにお姉ちゃん、全然苦しそうじゃなくて：

それで、ママが帰ってきそうな時間になったら

皆でおでかけして――

結局、次の日の朝まで帰ってこなかったんです

お姉ちゃんからは、「友達の家に泊まる」とだけ

連絡が来てましたけど――

本当はどこで何をしてたのか、私にはわかりません

ただ、クラスメイトさんの中の誰かが

「リョウとヤスも呼ぶか」って――

そう言ってたのは、聞こえました…♡

／＼行目で「左・耳元密着」へ移動 「正面・密着」を通じて

えへへ——♡

お姉ちゃんがどんな人なのか、段々分かってきましたか…？

——ふふ、そうです♡

お姉ちゃんって、おちんちんが大好きで

精液を恵んでくれるなら、誰にでも喜んでお股を開いちゃう

さいてーの、くそびっち、なんです、えへ、えへ…♡

ね、お兄さん、この部屋の匂い、よく嗅いでみてください

お兄さん以外の男の人が、裸になって

おちんちんからいっぱい精液を出したお部屋、なんですよ

深呼吸してみると

床とか、壁とか、ベッドとか、色んな所にこびりついた

色んな人の精液の匂いが、しませんか

こ、こんな汚くて臭いお部屋、

入りたくないです、よね、えへへ♡

／冒頭で「正面・中」へ移動 囁きストップ

じゃあ、もうドア、閉めちゃいますね

SE：ドア 閉

へへ、ごめんなさい、こんなに臭い匂い、嗅がせちゃって

1回、お鼻をリセットした方がいい、ですね

／1行目でハグして「左・耳元密着」へ移動 吐息多め有声囁き

んっ——♡

68

へ、にへへ、このまま、ぎゅーってして

私の体、くんくんしていいですよっ

私は、お姉ちゃんと違って、お兄さん以外の男の人に

こんなに近づいたこと、ないですし

触れたこともない、ですし

仲良くお喋りしたことも、ないんです

私の体は、お姉ちゃんと違って

女の子成分100%、なんですっ♡

ど、どうですか、くんくん、してますか…？

っ！♡

そ、そうですか、へへ、いい匂いですか、えへへ

…う、うん、よしっ

／冒頭で「正面・密着」へ移動

あ、あのっ

そ、そういえば、最近読んだ本に出てきたんですけど

お互いの体の匂いが好きな人同士は

遺伝子レベルで相性がいいらしい、ですよ

お、お兄さんには、全然関係ない、ですけどっ

ただ、その——わ、私は、お兄さんの匂い、その…

大好k——け、結構、こ、ここ、好きな感じ、です、えへへ♡

／一行目で「正面・中」へ移動 囁きストップ

んっ——しょ、っ

じゃあ、私のお部屋、入りましょう

SE:ドア 開

／1行目でゆっくり「左斜め前・中」へ移動

えっと——どうぞ

私のお部屋、です

お兄さん以外の男の人が入ったことのない、お部屋です、へへ

／2行目で「正面・中」へ移動

ん…綺麗…？

えへへ、ありがとうございます

お姉ちゃんと違って、お掃除は得意なんですっ

だ、だから将来、もし私が誰かと結婚したら

お掃除は、私が全部やってあげちゃうんですよ

そ、その分、お兄さんはゆっくりにできるから

け、結婚、おすすめ、だなーっ

——あっ、お、お兄さんじゃなくて

将来結婚する人、ですけどっ

あでも別に、お兄さんが嫌ってわけでも、なくてっ、う、うう…

——う？ お、お兄さん？

何を見てるんだ——あ——

えへへ、見られちゃいました…♡

はい、その机の写真——

昔、皆にアスレチックに連れて行ってもらった時の写真です

その、お、お兄さんとのツーショットなのは

たまたま、なんですけどっ

／健気に笑いながらも、少し寂しそうに

ん…最近はどういう、家族ぐるみでのお出かけも無くなって

ちょっと寂しい、ですね、へへ

また皆で行きたいって、私は思ってるんですけど…

でも、もうすぐお姉ちゃんも社会人で、

お兄さんも進学して忙しくなって——

私だけ小学生で時間がいっぱいあるから

そんなこと思っちゃうんですよね、えへへ

／＼行目でお兄さんに抱きつき、〔左・耳元密着〕へ移動

移動後、吐息多めな有声囁き

だから――

今はこうして、お兄さんと二人きりでいられるだけで

十分幸せです、えへへ

…お兄さん、このままなでなで、してください

へ、へへ、にへへ、にふ、ふにゅう…♡

やっぱりお兄さんの手には、特別な魔法がかかってます…♡

ん…もしお兄さんまで遠くにいっちゃったら

わ、私、な、泣いちゃうかも、です

すっごく、泣いちゃいます

／＼「行かないよ」的なことを言われ、

１行目で「正面・密着」へ移動

２行目は、お兄さんの言葉に段々嬉しくなる感じで

んえ？

は、はい、はい——っ！

え——あ——ふ、へへ、うん、うんっ、えへへ

嬉しいです…♡

もっとぎゅってして、私の体、触ってください…♡

／＼抱きついて冒頭で「右・耳元密着」へ移動

吐息多めな有声囁き

その後、お尻に触られて驚く

ん——んひゃっ

あ——へへ、お尻、撫でられちゃいました…♡

それに——ひへ、お腹に、当たってます…♡

じゃあ早速、しちやいますか、えっち

れ、練習、ですけどっ

//冒頭で離れて「正面・中」へ 囁きストップ

——えへへ、はいっ♡

SE: ぱんつ脱ぐ

んっ——ふ——はう、う…

はい、お兄さん

これ——私のおぱんつ、あげます

ぬ、脱ぎたて、ですよっ

その、えっと——

えっちで汚れちゃうかもしれない、ので

お兄さんが、預かっててください、へへ

す、好きにして、いいですから、それ

お鼻をぐりぐり押し付けて、

くんくんしても、いいですから

じ、じゃあベシツに——はいっ♡

SE: ベッド衣擦れ

// 正面・中

え、えへへ…♡

私、寝転んで、脚開いちゃってます…♡

へ、へへへ、見え、ますか

私の、おまんこ…♡

昨日よりも、いっぱい見えちゃってます、よね、えへへ

SE: くぱあ

んあ——っ♡

あそ、そんなに広げて——

ふにやう…そんなに嬉しそうに目を開いて…

恥ずかしい、です…♡

女の子のおまんこ、奥まで見てみたかったですか…？

そ、そんなに頷かなくても…

でも——はい、勿論、いいですよ…♡

私のおまんこ、じっくり見てください

お姉ちゃんは、こんなに見せてくれないと、思います、けど

私は、いいんです

くりくりしてるお豆さんも、

ぬるぬるのおまんこ汁も、

初めての証の処女膜も——

いっぱいいっぱい、見ていいんですっ

私なら、おまんこ、見放題ですっ♡

SE：くちゅ

あんっ——♡

ん——えへへ、はい…♡

もう、びちょびちょ、です…♡

SE：ズボン脱ぐ

//冒頭で「正面・密着」へ移動

指示があるまでずっと吐息多めな有声囁き

あ——へへ、お兄さん、我慢できなくなっちゃいましたか…？♡

おっきい…♡

お姉ちゃんよりも、私とえっちしたくて

そんな風になったんですね…♡

はい♡

お姉ちゃんのことなんて忘れて

私のおまんこで、いっぱい気持ちよくなってください…♡

SE:挿入

//挿入され、軽めのオホ声喘ぎ 叫ばないように

苦しいながらも幸せそうに

ん——あ、おちんちん、入っ——ん、お——ッ

おおおお…っ♡

はあ、はあ、はーっ——♡

お、おちんちん、入ってます…♡

私、お兄さんと繋がってます…♡

//お兄さんが限界そうな顔をしているのに気付く

3行目でいきなりピストンされる

囁きのまま、低音・濁音の下品な甘オホ喘ぎ 叫ばないように

私今、すっごく——あ、あれ？

お兄さん…？

どうしたんでs——んごおオっ…♡

SE:ピストン
←

んおおっ、おっ、おお、おほっ、おおおおッ♡

お兄さ、んうおっ、んう、おおっ♡

が、我慢、おっお、できなかつ、おおおおっ♡

できなかったん、ですか、んっおおお、おっおお、おああ♡

おおおっ、おっ、んうお♡

うおおおっ、うあ、んっ、ふうあああっ♡

んっおっ、んおおっ、んぐっ、んごおお、っおおお…♡

んああきもち、いいっ、んおっ♡

オッ、んぐっお、おおおあっ♡

んおっ、んっ、んっ、んううううっ——♡

SE: ユーストーン→

／息を整え、幸せそうに

っはあ、はあ…♡

お、お兄さん、えへへ、初めてのせつくす、どうですか…？♡

ずっつと夢見てた、生おまんこの感触、どうですか…♡

——えへへ、お兄さん、顔がへにやへにやしちゃって——♡

今までで一番幸せっつて顔、してます…♡

私も、ずっつごく気持ちいいです…♡

お腹の奥が熱くて、おまんこがきゅんきゅんして——

へへ、私達やっぱり、相性抜群です…♡

私の中、きつとお姉ちゃんより気持ちいいはずです…♡

お兄さんも、そう思いませんか…？♡

／急に抱きしめられ「左・耳元密着」へ移動

指示があるまでずっと吐息多めな有声囁き

ひゃうっ！

へ——

——へ、えへへ、にふふ、そう、そうですが、えへへ♡

そうですね…♡

じゃあ、もっと激しいの、しましよ…？♡

SE：プストン 激←

／叫ばないように甘オ木喘ぎ 下品に低音・濁音に

あっ、んオっ、んおおっ、おっ、オオ、おほっ、おおオっ♡

おっ、んぐっお、ああああッ♡

おっ、んオお、おおおおおっ♡

おっ、んぐっ、うっうおっ、お、おおおおおおお♡

んぐ、んうう、んあああっ、ふんおっおおっ♡

おっ、おっ、んぐおっ、おおきもぢいっ♡

おおっ、お兄さ、んっ、ぐおおっ♡

そ、そこ、んおっ、そこトントン、んっ、される、とっ♡

んっおっ、んおおっ、んぐっ、んごおお、っおお♡

んああ、んっ、んお、オッ、んぐっお、おお♡

／＼冒頭で「正面・密着」へ移動 何も言わずキス

ピストンされたまま、甘オホ喘ぎが漏れる

最後に口を離すとき、勢いよく「右・耳元密着」へ移動

っおっ——ふー、ふーっ、ふーっ——はむんっ！

んっ、んむ、おんっ、んおぢゅっ♡

ちゅる、んぐっ、れう、んおおっ♡

んぢゅ、んっ、んお、んおおっ、んっ♡

ちゅる、ちゅ、おっ、んほおっ♡

んっ、んっ、ぢゅる、んっ——ぷはあっ♡

／＼右・耳元密着

はあ、おっ、こっれ、もう、おおっ♡

んああ、んっ、絶頂、んお、しますっ、オッ、んぐっお♡

おっ、んっ、んうおお、うんっおおおっ♡

はあっ、んうっ、は——っ

お、お兄さっ、んっ、私、い、いきますっ♡

んん——あいくっイクイクイクイク——

／／絶頂 叫ばずとろとろに

おっ、おお——っ♡

——っく——おっ——♡

ん、んうお——お、おおおお——♡

ふ、ふー、ふ——

／／息を整えた後、心から幸せそうに

は、はあ、はあ——はあ、はあ…へへ——♡

そのまま、ぎゅって、してください…♡

お兄さん、気持ちよかったですか…？♡

…えへへ♡

私もです♡

おまんこが、まだきゅんきゅんしてて――

お兄さん大好きーって

離したくないみたいです…♡

／「大好き…って――」と聞いてきたお兄さんに対して

へ？

あ――えへへ、言っちゃいました…♡

お兄さんから告白してもらうはずだったのに…♡

――はい…♡

大好き、です…♡

私、お兄さんのこと、大好きなんです…♡

お兄さんは、どうですか…？

お姉ちゃんと私、どっちが好きですか…？

ゴム越し射精しかできない、

ガバガバさいてーびっちおまんこと…

生中出しし放題の、新品ピカピカきつきつ小学生おまんこ——
——どっちが、好きですか…？

／＼行目で「正面・密着」へ移動　ちよっと驚いて

その後、エロさはないけど愛を感じられるような甘いキス
ひゃっ、へっ？

あ——んちゅ…♡

れうれう、ちゅる、ちゅむ…♡

んちゅる——っえあ——♡

——へ、えへへへ…♡

とっても嬉しいお返事、いただきちゃいました…♡

／＼「美嘉になんて言おう…」と言われて

——ん？

う…うう、そう、ですよ…

お姉ちゃんになんて説明しよう…

お兄さんも、もし言いづらかったら

今すぐ別れなくても、私は大丈夫です

えへへ、勝者の余裕、ですっ

あで、でも、もしお兄さんが

すぐ私と恋人になりたいってことなら

全然、いいですよ、すぐ正直に話しちゃってもっ

／＼行目で「左・耳元密着」へ移動

へへ、えへへ――

――お前より、佳織ちゃんの方が好きだから、別れよう、って

――佳織ちゃんの処女おまんこに射精するのが

とっても気持ちよかったから

お前みたいなさいてーくそびっちは捨てて

佳織ちゃんと付き合うことにするよ、って――

正直に言っちゃっても、いいんですっ

えへへ♡

トラック4

■場所ーヒロインの家・美嘉の部屋

SE：勉強

//このトラックはバイノーラルです

正面・中 少し気だるげに 4行目は伸びです

…ね

一旦勉強やめにしてさ、ちょっと休憩しない？

私もう疲れちゃった

んーっ、んー…

ほら、君もこっち来て？

SE：ベシツに座る

//平然と嘘をつく

一時間も勉強すると、それだけで結構疲れちゃうね

ん——そんなにキョロキョロして、どうしたの？

もしかして、私の部屋が綺麗すぎて驚いた？

ふふ、ちゃんと毎日掃除くらいしてるよ

当たり前でしょ？

／壁についた精液のシミを誤魔化す

——あ、ああちょっと、その壁のシミ見ないでよっ

そういうのは、素人じゃ取れないんだから

へえっ？ あこ、このシミは——ま、まあいいじゃん、何でも

女の子に向かって部屋が汚いとか言っちゃだめだよ、もう

／清楚なフリしてお誘い

…ね、ねえ、そんなことよりさ

前も言ったけど、今日、うちの親、旅行でいないの

…わざわざ親いない日狙って家に呼んだんだからさ…ね？

——は、はあ…？

勉強会なんて、建前に決まってるじゃん…

な、何、その顔…とぼけちゃう感じ…？

う…これ以上私に言わせないでよ…

私女だよ…？

やっぱりごういうのって、そっちから誘ってほしいって、いうか…

／「でも、隣の部屋に佳織ちゃんが…」と言われて

え？

あー…確かに、隣の部屋に佳織いるけど…

まだ小学生だし、ちょっとぐらい声が聞こえても

何してるかなんて分かんないって

あ、もしかしてー…緊張してる？ ふふっ

今まで誰とも付き合ったことないって言ってたし

きつと初めて、だよね？

／また平然と嘘をつく

——え？ 私？

んーふふ、もーっ

…うん、私もだよ

な、何その顔…なんか、疑ってる…？

本当に初めてだよ、私

…ね、しょ？

もー

／主人公の腕を引っ張って、二人でベッドに倒れる

ほら、こうやって――

SE：衣擦れ ベッドにぼぶん

／一行目で「正面・近」へ移動 指示があるまで有声囁き

ふふ♡

ね、こうやって押し倒して、いいんだから

ね、あそこ、出してよ

もう我慢できないんじゃない？

ほら、私が脱がせてあげるから――

SE：ズボン脱がす

//勃起してないことに気づき、ちよっただけ気まずそうに笑う

――あ

あ、あはは、やっぱりまだ緊張してる？

しょうがないな〜

…じゃあ、私のあそこ、見る？

うん、いいよ

SE：脱ぐ

じゃあ――ほら

…ね、見えるでしょ？

私、昔と違って、もう大人の――女の体なんだよ

い、言っとくけど、あんま人に見せるもんじゃないし
こんなに見せるのは今日で最後だよ？

//しどろもどろに誤魔化す

…え？ 膜？

あそ、それは――

あ、あはは、一人でシてたら破れちゃったんだ、あはは
…うん、君のことを思いながらシてたら
つい激しくなっちゃっ…て？

…って、そんなことはどうでも良いでしょ
は、早く、しようよ

こんなに見せたんだから、もう十分でしょ

//それでも勃起してない

だから――もう挿れてよ

おっきくなってる、君の――あ、あれ？

な、なんで…

も、もしかして私、魅力ない…？

//行目だけ俯いて独り言

そ、そんな訳ないか、今まであんなに――

あ、そうだ、じゃあおっぱい、見る？

私わりと着痩せするタイプだから

こう見えて結構――えっ

SE::身を離す

//冒頭で「正面・中」へ移動 囁きストップ

主人公が首を横にふる

そ、そんなに首振んなくてもいいじゃん…

――え？

――やっぱ、やめる…？

//気まずそうに

う…そ、そっか

うん、そうだね、また今度にしょ…っか

や、やっぱり、佳織に音聞こえちゃうかもー、とかって

緊張させちゃった、かな、はは

う、うん、そうだよね

／思い出を大事にしている佳織と

男とやりまくって全部忘れた美嘉の対比です

—え？

「昔はよく三人で遊んだりもしてたから、尚更」…？

えー、遊ぶって程のことなんてしてなくない？

佳織なんて私達の後ろ着いてくるだけだったし

遊ぶって言うよりは、あやすって感じの方が近かったでしょ

…え？ アスレチック？ 家族ぐるみで？

えゝ？ そんなの行ったっけ？

全然覚えてないや

まあ昔のことだし、しょうがないよね、あはは

ん？ どしたの、変な顔して

まいっか

じゃ、次は家に二人きりの時に誘うね

その時は、絶対に、ね

ふふっ、そっちだって、早く卒業したいよね

どーてーさん♪

トラック5

■場所―主人公の家

SE：手マン 激しめ フェードイン

／右・耳元密着 指示があるまでずっと吐息多めな有声囁き

下品な甘オホ喘ぎで絶頂まで

んおおっ、おっ、おお、おほっ、おおおおっ…♡

んうおっ、んう、おお…♡

おっお、おおおお…♡

ああ、奥そんなに激しくほじられると――んぐおおおっ…♡

んおおイグっ♡

私の大事なところ、指一本でイカされますっ♡

イグ…イグ――あイグッッ！

SE：潮吹き

//叫ばないでオホ行き絶頂

ンッ、おッ——おっ、うお——♡

ふ、ふっ、ふッ、ふーっ、ふ——ッ♡

おおー——っ♡

——っく——おっ——♡

——お、おおおー……♡

おふっ、ふー、ふー……ふう……♡

——へへへ♡

お兄さんの指、今日もとても激しいです……♡

すっごく気持ちよくて、小学生が出しちゃいけない

下品な声がいっぱい出ちゃいました……♡

私もう、お兄さんにおまんこを気持ちよくしてもらわないと

生きていけない女の子になっちゃったかもです……♡

//冒頭で「正面・密着」へ移動

美嘉との一件について話をされて、次第に嬉しそうに

——ん？ 何ですか？

はい…はい、昨日…はい

それで——はい——♡

／＼行目の後半で抱きついて「左・耳元密着」へ移動

へへ、えへへ、そう、なんですね、えへへっ♡

お姉ちゃんに初えっちのお誘いをされたけど、

お姉ちゃんの真っ黒もじゃもじゃびっちおまんこじゃ

おちんちん、大きくならなかったんですね♡

お兄さん、最近はもう、私がお部屋に来るだけで

おちんちんガチガチにして

生ハメ準備完了になってるのに…♡

えへへ、私、嬉しいです…♡

お姉ちゃんのびっちおまんこより

私の子供おまんこの方が、好きってこと、ですよ…♡

おちんちんが、そう言っちゃってるんですよ、へへ♡

つるつるで綺麗なおまんこを見ちゃったら

成人したびっちおまんこなんて、汚くて嫌なんですよね…♡

うんうん、お兄さんは普通です、何も間違っていないですっ♡
お姉ちゃんのおまんこが汚いのが悪いんですっ♡

／＼行目で「正面・中」へ移動 囁きストップ

んっ——しょっと

でも私、納得しちゃいましたっ

えへへ、はい

昨日、お兄さんがいる間は、隣から何も聞こえなかったのに
お兄さんが帰ってからは

お姉ちゃん、大声出しながらずっとオナニーしてたんです

誰でもいいからチンポほしいー、って♡

あれ、お兄さんのかっこいい勃起おちんちんを

プレゼントして貰えなかったから、だったんですね♡

えへへ、私だけのおちんちん、です…♡

お姉ちゃん、いっぱいオナニーした後は

男友達を呼んだみたいで…

友達と遊ぶから部屋には入るな、って言ってましたけど——

ぱん、ぱん、ぱこ、ぱこって

あんなにおっきい音が鳴っちゃう遊びって

何だったんでしょ…♡

——えへへ、さいてー、ですよねっ

私は、お兄さんのおちんちんじゃないと

絶対に嫌、なのに、えへへ

私のおまんこは、お姉ちゃんと違って

お兄さん専用のおまんこなのに、えへへ♡

／「そんなエッチな言葉、どこで知ったの？」と聞かれて

少し恥ずかしそうに

ん？

——そんなにえっちな言葉を、どこで…？

あ——えへへ

そうですね…♡

小学生が、こんなに色々知ってるの、変ですよ…♡

ん——実は私、そういう小説も、こっそり買ってたんです…♡
2次元ドリーマー文庫っていう、えっちな小説——

いつかお兄さんにもして欲しいって思いながら
一人っきりのお部屋で

こっそり読みながらおまんこをいじって——

——実は私も、オナニー、してたんです…♡

／＼1行目で「右・耳元密着」へ移動 吐息多めな有声囁き

2行目からは、自分のえっちな気持ちを聞かせることで

お兄さんに媚びる感じで、ちょっとだけゆっくりめに

んっ——♡

私の、一桁生オナホおまんこ、犯してほしいよー♡

生ハメ専用エロまんこ、レイプされたいよー♡

ぱごぱご、ぱんぱん、どちゅどちゅって

ガキマンが壊れちゃうようなセックス、してほしいよー♡

勃起チンポで処女膜破られて、

妊娠できない未熟な子宮に濃厚精液吐き捨てられちゃう、

本能丸出し生ハメ交尾、したいよー♡

って——♡

たっぷりえっちな勉強しながら、

一人でエロガキまんこを慰めてたんです…♡

どうしたら、とっても優しいお兄さんに

性犯罪者さんみたいな

暴力的なレイプセックスしてもらえるかなーって考えながら

自分の指を擬似おちんぽにして

一人っきりの、おまんこ慰め用の嘘せつくす、してたんです…♡

／／お腹に熱いのが当たってることに気づく

最終行で押し倒される

あ——♡

お兄さん、そんなにおちんちんを私のお腹に押し付けて——♡

えっち、したいんですか…？♡

私の生おまんこに、おちんちん擦り付けて

一番奥に、どぴゅ、どぴゅって、射精したいんですか…？♡

／＼最後で押し倒されて「正面・密着」へ移動 吐息多めな有声囁き

まだ赤ちゃんが作れない体だから、精液出し放題で

沢山おちんちんを気持ち良くしてくれる、

新しい彼女のおまんこ、ハメハメしたいんでs——ひゃっ！

SE：押し倒す

／＼正面・密着 吐息多めな有声囁き

へ、えへへ、襲われちゃいました…♡

あ——え、えへへ、顔とおまんこ、交互に見ないでください…♡

今私、れーぷみたいに、強引にベッドに押し倒されてるのに

顔はにやにやが止まらなくて

おまんこはぬるぬるが溢れてるの、バシちやいます…♡

本当は、早くお兄さんのおちんちんが欲しくて

ずっと耳元でアピールしてたの、バシちやいます…♡

えっちしてください、おちんぼはめはめしてください、
気持ちよく射精するためだけのばこばこ、

してくださいーって――

いっぱい誘惑してたの、バシちやいますう…♡

へへ、えへへ、えっちな小学生でごめんなさい…♡

えっちな彼女で、ごめんなさい…♡

えへへ、でも、えっちな彼女のこと

おちんちんでいっぱい叱るの、やめてくださいっ♡

生意気なメスガキに、大人の怖さを教え込む、

完全レイプなわからせセックス、しないでくださいっ♡

絶対に、だめですよっ♡

SE: 挿入

〓挿入されて体を反らせるイメージで「正面・中」へ移動

囁きストップ 低音濁音の下品なオホ声 叫ばないように

ダメでs——んぐおお…っ♡

SE:ピストン 激しめ←

おっ、んオっ、んおおっ、おっ、オオ、おほっ、おおオ…っ♡

おっ、んぐっお、ああああ…ッ♡

ピストン、ぐおっ、いつもより、速つくっ、なって——♡

おっ、おっ、んぐおっ、っおお、おああ…♡

んっ、んっ、んっお、ふっふっふ——んぐオおおお…っ♡

んおっ、んオお、おおおおお…っ♡

おっ、んぐっ、うっうおっ、お、おおおおお…っ♡

んぐ、んうう、んあああっ、ふんおっおお…っ♡

おっ、んっ、んうおお、うんっおおお…っ♡

はあっ、んうっ、はっ、レイ、プっ、されてます、んお…♡

生意気彼女っ、の、んおっ、生キッ、っガキマンコ、おぐ…っ♡

わからせレイプ、されてます、おおお…っ♡

んお、オッ、んぐっお、おおおあ…♡

／＼行目で「正面・密着」へ移動

指示があるまで吐息多めな有声囁き

発情しきってキスしながらもオホ喘ぎが漏れる

はあっ、んうっ、はっ、んお——はむんっ！

んお——はむんっ！

んっ、んむっ、おんっ、んおぢゅっ♡

んぢゅ、んぐっ、んお、んおおっ、んっ♡

んぢゅ、んっ、んお、んおおっ、んっ♡

ちゅ、ぢゅるんむっ、ほおっ♡

ちゅる、ちゅ、おっ、んほおっ♡

ちゅ、ぢゅるんむっ、ほおっ♡

ちゅる、ちゅ、おっ、んほおっ♡

んっ、んっ、ぢゅる、んっ——ぷはっ♡

おおっ、おおおっ、んおああっうおおっ、ぐぶおお…っ♡

ぐあ、ふ、ふっ、ふーっ、んっぐ…っ♡

ぎもぢい…っ、おちんぼぎもぢいです、おお…っ♡

おぐっ、ぐほお、おほ、おっほおお…っ♡

んぐおおお、んぐっ、おほおっ、おおお〜…っ♡

お、お、お、お〜〜〜〜…っ♡

おぐっ、ふぐっ、おあっ、うっ、んおお…っ♡

んぐっ、んあはあ、んごおお、っおお…っ♡

お——あいきそ…っ♡ んはあ…んっ♡

おぐっ、ぼおっ、ごほおっ、んおお…っ♡

おっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡

あああイグっ♡

イグおおっ♡ んおっ♡ おお伊グっ♡

イグイグイグイグ——♡

SE 射精

／／おほ絶頂 叫ばない

ンッ、おッ——おっ、うお——♡

ぐおおおおおおおっぶおおっおおお——♡

かひゅっ、ふ、ふっ、ふッ、ふーっ、ふー——ッ♡

おおお〜——っ♡

／＼行目で倒れ込むように抱き合って「左・耳元密着」へ移動

はあ、はあ——えへへ♡

ダメですよ…♡

わからせレイプなのに

こんなにぎゅーって抱き合っちゃだめです…♡

私の心臓が、お兄さんに聞こえちゃうくらいドキドキしてて

本当はおまんこ汁だらだら垂らして

おちんぼ気持ちよくしてあげたいーって

きつきつな締め付けしてたの、

バしちやいますから…♡

／＼行目で「正面・密着」へ移動

——ん？

えへへ、嬉しかったんですか？♡

お姉ちゃん相手じゃ絶対できない

ガキマンコわからせレイプ…♡

／冒頭で「右・耳元密着」へ移動

私も——ううん、私のおこさんこも

お兄さんにレイプされて、喜んじゃってます…♡

私、お兄さんのおちんちんのために

生まれてきたのかもしれない…♡

こんなの、本当におなほみたい…♡

あで、でも、私は、オナホおまんこじゃなくて

両想い恋人おまんこ、ですけどっ

きつと、両想いだから

気持ちよかったんだと思いますっ、えへへ♡

トラック5 終

エピソード

■場所―主人公の家

／モノラル 資格試験前に主人公に電話

あはは、いきなり電話しちゃってごめんね？

うん、今から試験

受かりたいな

やっぱり、資格あるのとないのじゃ

就活も全然違うし――

――え？

もー、違うよー

落ちる心配なんてしてないって

大丈夫、あんなに勉強したんだから

む、そんなに私の試験が心配？

んー、じゃあさ、もし落ちたら――

——慰めてほしいな

だから、その時は…甘えてい？

ふふ、なんてね、冗談だよー

受かる気満々、余裕だって

でも——ふふ、うん、ありがとね

なんか、いける気がしてきた

合否が出るのなんて、どうせ何日も後だしね

うん、頑張ってくる

それで、その…試験は3時くらいに終わるからさ

その後——うち、来てよ

今日さ、珍しく佳織が友達の家遊びに行つてて

そのまま泊まるらしいんだ

だから、親が帰ってくるまでは2人きりになれるし

…今度こそさ、しようよ

その…前の、続き

え？ よ、用事？

あそ、そうなんだ、そっか、うん…

じゃあ仕方ない、よね

あ——もしかして、なんか体調とか悪かった？

さっきからちよっと、声、変だし…

ご、ごめんごめん、なんか先走っちゃったかも、あはは…

うん、じゃあまた今度、タイミングがあったら——うん

ごめんね、こんなことで電話とか、あはは

うん、試験に集中しなきゃ

じゃあ——うん、頑張ってくるね

(途中で切る)

SE：キコキ

／右・耳元密着 耳舐め手コキ

セリフのある場所は、舐めながら無声囁き

ちゅる、じゅるる、れうれう、ちゅっ♡

んちゅ、ぢゅづづづっ、ぢゅるるるっ♡

んっんっ、うあれろ、じゅるるっ、ちゅむるるっ♡

んちゅ、じゅっじゅ、んんむっ、れうれう——♡

んちゅる、じゅう、むぢゅちゅちゅ、じゅっる♡

ん、ちゅっ——じゅるるっ♡

んっんっ——れう、ちゅっ♡

じゅるる、れうれうれう、んちゅ、ぢゅっ、じゅるっ♡

お兄さん、じゅる…♡

おちんちん、れろ、とっても、びくびくしてますよ、れう…♡

じゅる、もう、んちゅ、出したいんですか…？♡

ちゅる、じゅるる、れうれう、ちゅっ♡

——いいですよ♡

かっこいい射精、じゅる、見せてください…♡

出してください…出っ——あ——♡

SE：射精

ぴゅっぴゅ♡

どぴゅどぴゅ♡

びゅるびゅるー…♡

／＼かなり無声囁き寄りな、吐息多めな有声囁き

——えへへ、お兄さん、いっぱい出ましたね…♡

お耳を舐められながら、私のランドセルに向かって

ぴゅっぴゅって白いおしっこを飛ばすの

気持ちよかったですか…？♡

えへへ、見てください♡

ランドセルの中、教科書も筆箱も

お兄さんの精液でベトベトになっちゃってます…♡

えへへ、嬉しいです…♡

これで、学校にいてもお兄さんを感じることができます…♡

こんなにかっこいい精子を見たら

クラスの女の子たち皆のおまんこが

きゅんきゅん、って

びちょびちょになっちゃうかもしれないですね…♡

／幸せそうに笑いながら「正面・密着」へ移動 ラブラブなキス

4行目で□を離して「正面・中」へ離れる

えへへ、へへ、にへへ——♡

んー…んえあ——あん、ちゅ…っ♡

ちゅ、んちゅ、ちゅる、んあれろ——んちゅ、ちゅう…っ♡

んはあっ——へへ、へへへ——♡

／正面・中 囁きストップ

そういえば、さっきの電話はお姉ちゃんからですか？

ああ、試験が今日だったんですね

…えへへ、お兄さんは

お姉ちゃんが試験に受かると思いますか？

んー…せっかくだから、賭け、しますか？

賭け狂っちゃいましょう、ですっ

えへへ、この前読んだ本の真似、してみました♡

私は——不合格だと、思います

試験も、お兄さんの彼女としても、不合格、ですっ、えへへ

お兄さんは、どっちに賭けますか？

お姉ちゃんが——合格か、不合格か

／冒頭で「左・耳元密着」へ移動 移動後、吐息多めな有声囁き

えへへ、迷ったら、おちんちに聞いても、良いんですっ

お姉ちゃんのびっちおまんこが、合格か、不合格か

——ん？

あーっ♡

／1行目で強く抱きつく感じです

——えへへ♡

2人とも同じ方に賭けたら、賭けにならないじゃないですかあ♡

——ん？

あ——えへ、えへへ♡

そうですよね♡

お姉ちゃんのことなんて、どうしても良いですもんね♡

今日はこれから一日中——

ううん、明日までずっと、私とえっち、しちゃいましょう♡

エピソード 終